書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2021　年度　　事　業　報　告　書

（2021 年 10 月 1 日～2022 年 9 月 30 日）

特定非営利活動法人フォトボイス・プロジェクト

１　事業の成果

１　2021 年度は定款記載事業の事業１～事業４を実施した。コロナ禍のための行動制限が解除され、リアル対面でのグループを実施し、被災地各地や東京に避難しているグループメンバーとファシリテーター（スタッフ）と久しぶりの再会であった。

２　展示（貸出展示含む）は展示パネルを用いてのリアル対面方式で 5 か所で実施した。港区リーブラでのトーク・イベントは、プレゼンターのオンライン参加によるハイブリット方式で実施し、遠方からの参加の可能性を広げることができた。

３　より効果的な発信のための専門講師によるプレゼンテーション研修を１回実施した。

４　東日本大震災 11 年余、フォトボイス活動も 11 年余となり、活動のまとめのブックレット制作に着手し編集作業を継続した。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【　1,211　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
事業１ フォトボイス・ミーティング事業	・グループを継続的に実施 ・メンバーが自分自身や地域の状況を写真に撮り、経験や心情、防災・復興の課題を語り会う ・社会に伝えたいメッセージ（声）づくりのサポート ・グループメンバー間の相互　理解や相互交流を深める	11 月 5 月、9 月 6 月、8 月 8 月 8 月 2 回	東京都 郡山 福島 仙台	延べ 16 名	東日本大震災で被災した女性たち	約 30 名	320
事業２ 展示と発表に関わる企画・制作・実施事業	・男女共同参画センター横浜北　展示 ・名古屋 YWCA（於・市民ギャラリー栄）展示 ・港区立男女平等参画センターリーブラ展示とトーク・イベント　地域のメンバー3 人（石巻、郡山、東京）登壇	3 月 3 月 7 月	横浜市 名古屋市 東京都港区 埼玉県春	8 名 10 名 8 名	横浜市民、神奈川県民 名古屋市民、名古屋市近郊市民 港区民、都民、都内郊外市民、神奈川県民	不特定多数の人々 不特定多数の人々 展示 不特定多数の人々 トークイベント 25 名	545

	・春日部市男女共同参画推進センター（於・ぽぽら春日部、ハーモニー春日部の2か所） ・ミシガン大学フォトボイスのオンライン展示継続中	8月-9月	日部市 米国ミシガン州アンアーバー	6名 4名	春日部市民、埼玉県民 米国および各国、日本	不特定多数の人々 不特定多数の人々	
事業3 フォトボイス・グループ実施促進 事業	プレゼンテーション研修（専門家を招いて実施）	2月	東京都内	6名	東京、岩手、宮城、福島、都内	30名	115
事業4 情報提供事業	○10 余年活動のまとめのブックレット制作の取組み ○生協パルシステム東京21年度事業報告会（オンライン） ○新聞・ニュース誌紙放送・放映・WEB等 ・NHK「明日を守るナビ」にて、メンバーの写真と声放映 ・生協パルシステム東京広報誌「わいわい」にフォトボイス活動について湯前へのインタビュー掲載 ・ホームページ、フェイスブックの随時更新	5月より継続 10月 3月 10月 随時	都内 都内 都内 都内	6名 4名 4名 3名 6名	全国 都内 全国 都内	不特定多数の人々 約30名 不特定多数の人々 東京都民不特定多数の人々 不特定多数の人々	231